

	大学名	グループ名	提案プロジェクト名	プロジェクト概要	市指定課題
①	福教大	教職大学院の仲間たち	職員室での対話を増やそうプロジェクト	市内の小中学校の先生等を対象に、教育に必要な多様な視点を含むテーマでの学習会と、教育観についての対話活動を実施することで、教員の選択・思考・判断の進化、教育の質の向上を図る。	-
②	福教大	福岡教育大学教職大学院 有元研究室	福教大発 数学&芸術コラボレーションプロジェクト ～『広陵台くじらまつり』のおみこしをつくろう！～	数学と芸術の教科横断型ワークショップを開催し、『広陵台くじらまつり』の御神輿を制作する。御神輿のデザインについて、数学と芸術の観点から解説したリーフレットを作成し、学校や公共機関に配布する。	-
③	福教大	管弦楽団	見て、聴いて、体験する、参加型音楽プロジェクト	児童福祉施設の子ども、病院や介護老人福祉施設の利用者を対象に、演奏鑑賞、音楽教育、楽器体験等を提供することで、音楽の振興、音楽教育の充実、異年齢間での交流を図る。	-
④	福教大	三代目とりっぴーず（書道専攻服部研究室）	宗像愛育成プロジェクト 【書を通して赤間宿ブランド再興及び伝統文化の発信】	赤間宿で作品展や書道パフォーマンス等を行い、書道を通して赤間宿ブランドの再興、伝統文化の発信を行う。	-
⑤	福教大	福岡教育大学「学びと体験のパートナーシップ」プロジェクト （プロジェクト本部 学校教育研究ユニット鈴木邦治研究室）	ホープに通う不登校児童生徒を対象とした支援プロジェクト	子どもの自立サポートセンター「ホープ」と連携し、学生による活動支援や様々なイベントを実施することで、通室意欲促進を図り、社会的自立につなげていく。	-
⑥	福教大	福岡教育大学「学びと体験のパートナーシップ」プロジェクト （プロジェクト本部 学校教育研究ユニット鈴木邦治研究室）	不登校児童生徒の宿泊体験学習プロジェクト	市内の不登校児童生徒を対象に、3回の体験活動と宿泊体験学習を通して、不登校児童生徒の社会性を育み、引きこもりの改善を図る。	-
⑦	福教大	学習支援ボランティアグループ	日本語を母語としない児童生徒への学習支援プロジェクト	日本語を母語としない児童生徒を対象に、授業中のサポートや、能力に応じた対象児童生徒独自の宿題作成等を行う。また、作成した宿題や支援の方法などは他学校と共有する。	-
⑧	福教大	国際交流サークルKIZUNA	“やさしい”があふれるまちプロジェクト	外国につながるのある市民やその子ども達が交流できる場として交流会を開催する。また、やさしい日本語ワークショップを開催し、外国人市民等にも暮らしやすいまちを目指す。	-
⑨	福教大	防災について知らせ隊	宗像防災キャンプ～学び伝える大切さ～	宗像市内の中学生を対象に宗像防災キャンプを開催し、その中で学んだ防災に関する知識を発表会を通して、子どもから大人へ波及させることで、市全体の防災意識向上を図る。	-
⑩	福教大	日本語指導支援ボランティアグループ	日本語を母語としない児童生徒への日本語指導サポートシステム	日本語指導を必要とする児童生徒を対象に、オンラインによる日本語指導のサポートと、日本語学習における指導方法や人間関係の作り方等をまとめたマニュアルを作成する。	-
⑪	福教大	福岡教育大学 音楽教育研究ユニット 山本・原 研究室	学校現場に本物の演奏による幅広く深い学びを届ける支援実践活動	市内中学校2校を対象に、プロの演奏家による演奏と、大学の専門知による深い学習プランを提供することで、宗像市の文化芸術教育力の向上を図る。	-
⑫	福教大	電気・工業科教育研究室	子どもたちのプログラミング的思考を育成するプロジェクト	市内の小学生を対象に、教育用PCを用いた授業の提案と実践を行い、論理的思考力の育成を図る。また、学校現場におけるプログラミングの参考資料として、指導案作成や教材開発を行う。	-
⑬	福教大	図画工作鑑賞ルーム	土の絵具で絵を描こう	市内の小学生を対象に、土を使って絵具を作り、装飾古墳を題材として模様や絵を描くワークショップを開催する。	-
⑭	日赤大	それゆけ！！日赤生in地島	地島の皆さんと一緒に防災・減災教室！ 広がれ地域の防災・減災の輪	地島の全島民を対象に、体験型の防災・減災教室を開催し、地島地域全体の防災・減災意識向上を図る。	-
⑮	日赤大	デコボン	認知症があっても住みやすい宗像のまちづくり	「捜してメール」登録推進活動や「認知症サポーター養成講座」受講推進活動を通して、市民の方の認知症に対する理解を深め、認知症にやさしいまちづくりを目指す。	-
⑯	九大	教育学専攻学生有志グループ	市総合計画に関連する事業アイデア創出に資するハッカソンの運営と冊子頒布による啓発活動 ～ITの利活用による住民の利便性向上を目指して～	宗像市の中高生を対象に、若者の立場から行政機関におけるICTの活用方法を検討する（ハッカソン）イベントを実施する。総合計画のアイデアを出してもらい、市民にも交流してもらうことで市民の参画にもつなげる。	総合計画

⑰	九産大	人間科学部子ども教育学科	宗像市の子育て情報を発信しタイ!	宗像市で子育てを行っている保護者が、発達段階に応じて宗像市のどのような情報・広報を必要としているのかをリサーチする。その中から特に必要な情報について市場調査と情報発信方法を検討する。	-
⑱	九産大	むなかたPR動画プロジェクト	「インタラクティブなPR動画を作ろう！」 むなかたPR動画プロジェクト	視聴者の行動や選択に応じて異なるコンテンツを提供することができる対話式のPR動画を作成する。宗像市の観光資源を中心に食住行との関係を「むなかたライフスタイル」として提案する。	-
⑲	九産大	EngineeArts (エンジニアーツ)	「届け! 若者の声!」アンケートアプリ開発プロジェクト	子どもたちがまちづくりに対して興味を持ってもらえるよう、子どもから市民(子ども含む)へまちづくりを考えてもらう動画を作成し、動画を見た人が誰でも意見を発信できるアプリを作成する。	総合計画
⑳	九産大	九州産業大学「社会教育士」を目指す会	いせきんぐ宗像(「田熊石畑遺跡」歴史公園)で、博物館浴しよう!	いせきんぐ宗像を野外博物館としてウォーキングによるリラックス効果測定体験を行い、歴史公園の新たな価値創造を感が合える機会とする。最終的には「いせきんぐ宗像」HP上で紹介する。	-
㉑	九産大	「響きあうアート宗像」九州産業大学・学生グループ	神守る島「大島」アート展示	「響きあうアート宗像」学生グループ団体の申請。市民団体と一緒に大島全体各所に大型立体造形物を設置することで島の魅力を伝える。来場者には実際にアートを体験してもらうイベントも実施する。	-
㉒	九産大	九州産業大学グローバル・フードビジネス・プログラム	時を超え、世代を超えて大島の食べものがたりをつなぐ	大島の食べ物について、郷土料理や生産現場、行事など島の食文化を調査し、冊子にまとめ、島内外の様々な人を対象に島の魅力発信を行う。	-
㉓	九産大	むなかたファンクラブ	生産者が語るむなかたブランドストーリー	地域ブランド価値向上のため、宗像商品の生産者取材し、ブランド立ち上げやこだわりなどの思いを冊子にまとめる。また、道の駅等に設置し、冊子のフィードバックを行うことで、どのような変化や効果が得られたかを検証する。	-
㉔	共立大	宗像市戦略的まちづくり塾 1.0	世代間・領域間化学反応プロジェクト	宗像市の高齢者を対象に「文化・福祉・環境」に関するニーズ調査を行い、学生が高齢者と交流する。その後、学生による子どもたちへの環境学習・福祉学習を行い自身がどのようなまちづくりが市に必要なのか提言を行う。	総合計画
㉕	共立大	SDGsチャレンジアクション研究会	「地域共生社会へのパラダイムシフト」～パートナーシップを基軸にした自然災害に強いまち～ 宗像市地域防災100年プロジェクト	宗像市の小学校でPepperくんを活用している学校やコミュニティセンターを対象に、遊びながら防災を学ぶ「あそぼうさい」を開催し、子どもを起点とした多くの家庭における防災意識の向上を目指す。	-
㉖	共立大	サービス・ラーニング研究会	“宗像”歴史まちづくりプロジェクト 2023 『宗像学～ムナ・フク<宗像・旧福岡>古城物語～』	宗像郡に関する文献・資料の調査を行い、豊富な歴史遺産、伝承などの魅力向上のために冊子・DVD動画にまとめ、学生の新たな視点で宗像の魅力を発信することでシビックプライド向上を目指す。	-
㉗	共立大	松崎ゼミナール	スポーツを通じて宗像を「笑顔」に! ～宗像市民の弾ける「笑顔」を届け隊(たい)～	宗像市のスポーツイベントの参加者にインタビューを行い、スポーツの魅力発信動画の作成、情報発信ツールの開発、スポーツ普及・啓発チラシの作成。宗像市民のスポーツに対する意識改革を促す。	-
㉘	福女大	Legends	Legacy: Women of Munakata	宗像市に住む80代以上の女性にインタビューを行い、生涯で学んだことや苦勞したことなど聞き取る。それを若い女性に伝達することで次世代の女性リーダーの育成を行う。	-